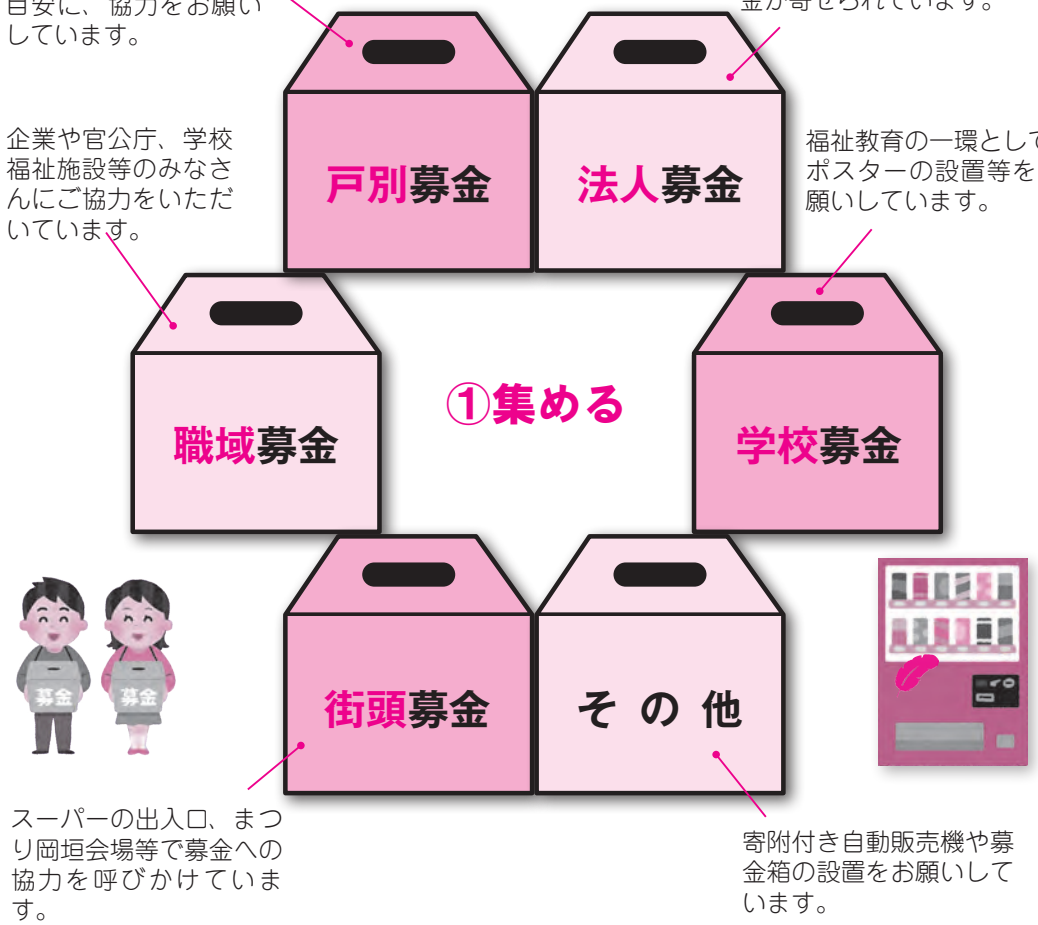
この羽根で　しあわせつながる　助けあい

赤い羽根共同募金運動

10月1日から、全国一斉にスタート！

赤い羽根共同募金運動は住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれてきました。みなさんの“優しさ”や“思いやり”が社会に伝わり、よりあたたかい地域づくりにつながります。今年もみなさんのご協力をお願いします。

募金のしくみ



岡垣町では、自治区の協力を得て集められる戸別募金をはじめ、民生委員・児童委員の協力による法人募金や街頭募金などでみなさんに共同募金運動に参加していただいています。（①集める）

みなさんから寄せられた大切な募金は、他の県内市町村支会と同様に、一度すべてを福岡県共同募金会に納めます。（②納める）

その後、翌年度にその募金額に応じて各市町村へ配分される仕組みです。（③返ってくる）

配分の内訳として、およそ77％が岡垣町の地域福祉活動に活用される一方、残りは募金運動を推進するために必要な資材の購入、県内の福祉施設や災害等準備金などの広域的な課題を解決する活動に活用されています。

今年度も岡垣町の地域福祉のために、高齢者や障がいのある人、母子・父子家庭を支える事業、児童・青少年の福祉などに活用されます。

じぶんの町をよくするための財源として、また、優しさや思いやりを届ける運動として、みなさんの参加をよろしくお願いします。